



想像をはるかに超越した、 奇岩のワンダーランド

五大陸に亘る驚異の奇岩集。シロリ砂漠の石の木（ボリビア）、ゴブリンの谷（米国）、モエラキの石球（ニュージーランド）、巨人の遊び場（ナミビア）、獅子の岩（スリランカ）、武陵源・袁家界（中国）、クリシュナのバターポール（インド）、など今までにない迫力の岩の本。

奇岩の世界 山田英春編

創元社 ISBN:9784422440132

B5判変型並製 128頁 2018年刊 TRC MARC18007477 2000円



皮肉とユーモア、そして 反骨のフォトドキュメント！

10日間の北朝鮮単独ツアーに飛び込んだ。ガイドさんと呼ばれる監視員とともに「世界に誇る名所」をめぐる。偽物と小芝居あふれるなかで、私は「一瞬の素顔」の彼らを追い求め、そしてシャッターを切った。軽妙な文章と写真でたどる、ちょっとキケンな漫遊記。

北朝鮮を撮ってきた！ W・E・シモン 藤田美菜子訳

原書房 ISBN:9784562054268

四六判並製 302頁 2017年刊 TRC MARC17044957 1800円



豪華旅行はもう古い！ 旅の面白味は裏街歩きにある

シンガポールの裏街へ入ると、そこは混沌とした活力に溢れている。マレー系、中華系、インド系、それぞれの文化は個性を保ちながらも混ざり合い、様々なローカルフード、アート、建築、雑貨などを生み出している。ガイドブックにはけっして載らないシンガポールの素顔。

10日暮らし、特濃シンガポール 森井ユカ

晶文社 ISBN:9784794969798

四六判並製 288頁 2017年刊 TRC MARC17049560 1800円

出版社クイズ

なんという名前の出版社かわかりますか？



- ①創業者は丹波篠山で焼き物を焼き、その灯りで書物を読みふけたことから出版業への道をたどることになる。
- ②会社のベースとなる言葉は創業者が遺したもので「出版は教育である」…らしい。
- ③現在は女性社長。好きなものはピアノとカモノハシ。そして骨董市めぐり。（ピアノはスポーツでもあると思っているらしい）。
- ④今年で創業106年、戦後出版文化の基礎を作った会社。
- ⑤いちばん最初に作った本が百科事典、「一家庭一百科」はあまりにも有名。



回答は次号！

出版梓会ってなあに？

本が出来上がることを「上梓する」といいますが、名前は木版刷りの版木に使われる「梓」の木に由来。今年72年目、107の専門書出版社集団です。「梓会出版文化賞」やまじめな勉強会をドツサリ開催。最近、各地の図書館見学を通じて、図書館で何か一緒に面白いことができないかを考える日々。



梓会 図書館クラブ 通信

Azusa-kai Library Club



図書館は本の森。出版梓会は事典から絵本までユニークな本を丁寧に作る出版社の集まりです。この葉では毎回テーマを決めて、読書の愉しみを、ひとりの時間を極上にしてくれるお宝本を、こっそりお教えします

元気な緑と太陽がまぶしい夏だというのに、遠出はまだできないよー、とお嘆きのみなさん！ 今月のテーマは、

机上世界旅行

です。広い世界に思いを馳せましょう。



2020年00号

出版梓会 <http://www.azusakai.or.jp/>

*価格は税抜きです

*次号からはクイズの答え＝梓会加盟出版社を紹介してゆきます



手漕ぎ舟や輸送船で下る、物の見方を根底から覆す旅行記

アフリカ最奥部のジャングルを流れるコンゴ河。著者は21年の時を隔てて二度にわたり、この大河を下る長い旅に出た。予測不能で、矛盾と不条理だらけの道程に怒ったり笑ったりしながら「人間が生きるということ」を否応なしに考えた、過酷にして愉快的旅の記録。豊富な写真つき。

たまたまザイール、またコンゴ 田中真知
偕成社 ISBN:9784030034204
20×14cm 304頁 2015年刊 TRC MARC15031809 2300円



誰にとってもわが家こそ大切な世界遺産。世界の民家探訪記

地球上には多種多様な家がある。そこでは人びとのさまざまな営みがある。素材や立地、装飾などの民家のかたちを見れば、そこに生きる人びとが何を大切にし、どのように暮らしているかがわかる。長年、世界中の家のかたちを撮り歩く写真家が語る「地球生活記」。

ぼくの家は「世界遺産」 小松義夫 白水社
四六判上製 174頁 2007年刊 TRC MARC07057274 1500円



迷路を楽しみながら世界中を旅しよう！

世界地図が楽しくてユニークな迷路になりました！ 名所を歩きまわったり、失われた古代都市や宇宙を探検したり。アフリカでは、かわいい動物たちにも出会えます。遊び心溢れるイラスト満載で、イギリスで大人気の大判迷路絵本です。

世界地図めいろブック
サム・スミス文、サム・タプリン編、宮坂宏美訳 あかね書房
32×26cm上製 64頁 2018年刊 TRC MARC18028140 1300円



はじめまして。三度の飯より本の好きなカモノハシです。アムステルダム生まれでアムちゃんと呼称されました。今宵も本を積み上げた寝床に入るのが至福のひとつ。



華麗なる歴史ドラマの舞台へようこそ

屋根裏、秘密の小部屋、隠し扉に仕掛け錠……。数々の歴史ドラマがくり広げられた宮殿奥深くへご案内します。マリー・アントワネットの宝箱、浴室、愛人の部屋など、ツアーでは見られない場所や細部も鮮やかに。ヴェルサイユ専属カメラマンが撮影した唯一の公式写真集です。

ヴェルサイユ宮殿 C・ファン他 永田千奈訳 筑摩書房
B4判上製 272頁 2017年刊 TRC MARC17042165 6000円



世界で一番奇妙な植物を探そう 辺境への旅の記録

ヒマラヤのサクラは秋に咲く。中国は巴朗山の青いケシ。世界最大の花、しかももともと臭いラフレシア。100年に1度しか咲かないショクダイオオコンニャク、別名「死体花」……。熱帯雨林の湿度と濃密なる匂いを感じさせる、奇っ怪な植物との出会いの記録。

世界植物記アジア・オセアニア編 木原浩 平凡社
菊倍判変型上製 288頁 2016年刊 TRC MARC16056421 6800円



100年前の中央アジア探検！大谷隊の壮大な旅がいま蘇る

20世紀初頭、仏教伝来の経路を探るべく、西本願寺法主大谷光瑞(こうずい)の許に若き僧侶たちが結集。3次にわたる仏跡調査の足跡や蒐集品のゆくえを、豊富な写真をまじえながらどおり、シルクロード研究に貴重な成果をもたらした大谷探検隊の壮大な旅を蘇らせる。

シルクロードに仏跡を訪ねて 本多隆成 吉川弘文館
四六判上製 276頁 2016年刊 TRC MARC16047240 2800円



世界各地の悲しき地名 人類史の闇を探る安楽椅子旅行

「絶望山」「表現不能島」「場所無し」……旅行ぎらいの著者は、気を滅入らせる土地の名前を椅子の上で見つけ出し、その場所の歴史を覗き込み覗き返されていく。文学者・哲学者・思想家の文章を引用しながら、ユーモアとペーソスを交えて綴る、一風変わった出発しない旅エッセイ。

世界で一番虚無な場所 ダミアン・ラッド 菅野楽章訳 柏書房
四六判並製 192頁 2020年刊 TRC MARC20013614 1800円



北欧アイスランドひとり旅で見つけた大切なもの

草原の羊は、まるでマシュマロみたい。風が強く厳しい自然のなかに、温泉もあり、美しい景色がある。細やかなユーモアとピュアネスを放つエンターティナーだからこそ惹かれ続けた、北緯66度の島。新しい時代の幸せのカタチ。著者の感性にあわせ、空箱、天アンカットのこだわりの造本。

風とマシュマロの国 ふかわりょう著 幻戯書房
四六判仮装 272頁 2012年刊 TRC MARC12012393 1600円



1平方mの原生林が語る生命・進化・地球

1平方メートルの原生林の林床を1年間に渡り、精密観察した記録。ピュリツァー賞ファイナリストに輝いたハスケルのデビュー作品。命輝く森の生物たちを詩的に描いた科学書。

ミクロの森 D・G・ハスケル 三木直子訳 築地書館
四六判上製 336頁 2013年刊 TRC MARC13034311 2800円